


企画名	手賀沼親子体験ヨット乗船会 (柏 No.1)
実施団体	団体名 NPO 法人 アルバトロスヨットクラブ 問合せ先 森 康行 TEL : 04-7187-2499 Email : mori.yasuyuki@purple.plala.or.jp ホームページ : http://aycabiko.web.fc2.com/
目的	セーリングを体験しながら手賀沼に親しむ機会を提供する。 セーリングを通して初歩の帆走技術を習得する。
日時	2018年6月30日(土) 8:00~15:30
プログラム・概要・ルート等	7:30 AD搬入、柏市管理2艇を陸路搬入。 8:00 運営スタッフ全員漁協棧橋前集合、役割分担について説明。 ※風速10mの強風のため、大人も子供もADに乗ってもらうことにした。 8:15 役割分担に基づき、各自、準備。 我孫子市管理のAD2艇をみずすまし号にのせて運搬。 8:30 AD4艇の艀装準備、救助艇2艇、みずすまし号出動準備。 8:45 午前の部受付開始、15分の待ち時間の間、運営スタッフがライフジャケットの着装指導。 9:00 午前の部体験乗船開始。 参加者の乗船時間 15分 13:00 午後の部は、更に風が強くなったので、急遽、救助艇に乗船していただいた。 15:00 艇の艀装解除、装備品の整理、棧橋より艇の搬出。 15:30 運営スタッフ全員解散。我孫子市管理AD2艇、みずすまし号に載せて運搬。 柏市管理(2艇)、柏中央体育館へ陸路返却。
参加対象	市内居住の小・中学生(参加なし)保護者。
参加人数	一般参加80名(小学生52名、幼児5名、大人23名)、運営スタッフ18名
	
参加者や実施団体の感想	①わくわくした。 ②斜めになってお水が入ってきそうでドキドキした。 ③カッパのポーズが面白かった。 ④思っていた以上に手賀沼の広さに驚きました。 ⑤手賀沼の自然に触れ合えたのが良かった。 ⑥モーターボートでスピードが出ていたので、非常に風が心地よく楽しめました。 ⑦強風でヨットが転覆するかと思った。怖かったけど楽しめました。 ⑧思ったより風の影響でボートが傾いた。 ⑨風が強くてヨットに乗れなかったのは残念だったけれど、ボートで一周できて楽しかった。

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">手賀沼親子体験ヨット乗船会 (柏 No.2)</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 NPO 法人 アルバトロスヨットクラブ 問合せ先 森 康行 TEL : 04-7187-2499 Email : mori.yasuyuki@purple.plala.or.jp ホームページ : http://aycabiko.web.fc2.com/</p>
<p>目的</p>	<p>セーリングを体験しながら手賀沼に親しむ機会を提供する。 セーリングを通して初歩の帆走技術を習得する。</p>
<p>日時</p>	<p>2018年8月11日(土) 9:30~16:30</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>前日準備 AD搬入、柏市管理(2艇)を陸路搬入。 8:00 運営スタッフ全員漁協棧橋前集合、役割分担について説明。 8:45 役割分担に基づき、各自準備。 我孫子市管理のAD(2艇)をみずすまし号で運搬。 9:00 AD4艇、シカーラ2艇の艀装準備、救助艇2艇、みずすまし号出動準備。 9:15 午前の部受付開始、15分の待ち時間の間、運営スタッフがライフジャケットの着指指導。 9:30 午前の部体験乗船開始。 参加者の乗船時間…15分 15:30 午後の部も午前と同様のサイクルを繰り返し終了。 15:45 艇の艀装解除、装備品の整理、我孫子市管理のAD(2艇)みずすまし号に載せて返却、柏市管理の艇(2艇)返却</p>
<p>参加対象</p>	<p>市内居住の小学生・中学生・保護者。</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加69名(小学生35名、幼児9名、大人25名)、運営スタッフ18名</p>
	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>楽しかった。気持ちよかった。また乗りたい。 斜めになって水が入ってきそうでドキドキした。 ハクチョウが見れてうれしかった。 もう少し乗りたいかった。 思っていた以上に手賀沼の広さに驚きました。</p>

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">手づくり米の稲刈り体験</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 名戸ヶ谷ビオトープを育てる会 問合せ先 代表 篠崎 将 TEL : 04- 7173- 6353 Email : s-shinozaki@muc.biglobe.ne.jp ホームページ : http://nadogaya-biotope.com/</p>
<p>目的</p>	<p>名戸ヶ谷湧水と、無農薬、有機肥料よる水田ビオトープを保全している中で、手作業による稲刈りを通じて、むかしながらの農作業を体験してもらう。</p>
<p>日時</p>	<p>2018年9月8日(土) 9:00~11:00</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>【会員から稲刈りの作業手順と注意点を説明】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 稲の刈り方 (カマの使い方) 2. 稲の束ね方 3. 刈った稲束をはざかけ (天日干し) する 後片づけと、どろんこを水洗いして終了
<p>参加対象</p>	<p>小学生 4~6 年の子どもと保護者</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 6名 (大人 3 名、小学 3 名、) 会員スタッフ 16名 (会員 15名、市職員 1名)</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>先ずはスズメ除けのネット外し</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>カマで刈り取り中</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>ザリガニ、バッタがいるぞ！</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>一時の休憩、楽しく歓談</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>稲は、はざがけへ</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>刈り取った稲のはざがけ</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>参加者 大人 : 昨年も参加して稲刈りの要領は大分わかりました。初めての参加で、会員から話を聞いておりましたが、予想以上に田んぼは深く大変でした。</p> <p>子ども : 稲刈りしている中でザリガニ、バッタ、カエルなど見つけ、泥んこになって楽しい稲刈りでした。</p> <p>実施団体 : 晴れ、気温 30 度、真夏日となり風もあって作業はやり易かった。総勢 22 名と多くの参加者により 2 枚半の田んぼを終える事が出来ました。途中、休憩時間を取ってお茶を飲みながら楽しく歓談し、泥まみれになりながらも皆さんやり終えた満足感でした。もう少し市民の方の参加が欲しかったです。</p>

企画名	大津川中流域の自然と歴史を歩く
実施団体	団体名 大津川をきれいにする会 問合せ先 奥石邦夫 TEL : 04-7193-1916 Email : koshiishigm@gmail.com ホームページ : http://myzbe2010.web.fc2.com
目的	大津川中流域の里山・里川・谷津の自然を楽しんでいただき、また寺社を見学して歴史を学んでいただく。
日時	2018年10月6日(土) 9:30~14:00
プログラム・概要・ルート等	受付 : 9:00~9:30 東武アーバンパークライン高柳駅東口 行程 : 9:30 高柳駅東口集合⇒かとうの森⇒大津川⇒福寿院⇒善龍寺⇒神明社⇒沼南の森・昼食⇒民家の湧水⇒慈本寺⇒藤心陣屋跡⇒14:00 逆井駅、解散
参加対象	手賀沼流域の市民
参加人数	一般参加 13名(大人、会員も含む)、スタッフ4名(会員)



かとうの森



善龍寺



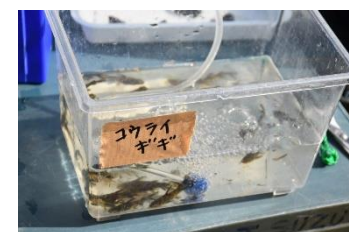
神明社



民家の湧水

参加者や実施団体の感想	参加者 : ①大津川流域の豊かな自然・歴史を堪能でき楽しかった。また参加したい。 ②天候にも恵まれ、歩く距離も約7kmで、丁度良い運動になった。 実施団体 : ①前日の雨もあがり、好天のもとウォーキングを楽しんでいただけた。 ②自然・歴史のほか、大津川をきれいにする会の活動紹介もできた。
-------------	---

企画名	手賀沼親子自然観察会－手賀沼用水路で魚とり！（柏）
実施団体	<p>団体名 手賀沼水生生物研究会</p> <p>問合せ先 半沢 裕子 TEL：090-7243-6720 Email：fukuchang@jcom.home.ne.jp ホームページ：http://suiken.teganuma.org/</p>
目的	手賀沼の水辺の生きものについて、子どもたちや親に知ってもらう。
日時	2018年10月20日（土）10:00～12:00 手賀沼 沼南側ヒドリ橋たもと
プログラム・概要・ルート等	<ul style="list-style-type: none"> 鈴木代表から本日の予定、講師の魚類研究者、諸澤崇裕さんから挨拶。 モンドリを仕掛ける ⇒タモ網で魚採り&釣り ⇒モンドリ引き上げ ⇒魚の分類。 講師の諸澤さんによる解説。採れた魚やエビについて、魚の見分け方、外来種(外国産、国内移入種)はどれか、どこから来たのか、特定外来種は飼えないことなど。 我孫子市鳥の博物館友の会会長、木村稔さんから、ヒヨドリについてのお話。
参加対象	小学生以下は親子参加
参加人数	一般参加 63名（大人34名、子ども29名）、スタッフ26名（うち2名は講師、11名は東京勤労者釣り団体連合会からの釣り講師）



参加者や実施団体の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は順調に申込みがあり、釣り団体の協力もあって大所帯のイベントとなった。 ・東京勤労者釣り団体連合会によるモツゴなどの「小物釣り」の指導は大変好評を得た。最初、なかなか釣りに手が出なかった参加者だが、11名の東京釣連メンバーによる懇切丁寧な指導でじっくり釣りに取り組み、親子で楽しむ姿が見られた。 ・参加者にリピーターが増えたのも特徴で、中にはお子さん、お孫さん、お孫さんのお友だち11名を誘い合わせて参加してくださった方もあった。 ・当日観察できた水生生物はモツゴ、ギンブナ、ヌマチチブ、ヨシノボリ、ドジョウ、ツチフキ、ブルーギル、コウライギギ、タイリクバラタナゴ、スジエビ、テナガエビ、シナヌマエビ、チュウゴクスジエビ、アメリカザリガニ、ミシシippアカミミガメ、ヒメタニシ、ヒメガムシ、ヒメゲンゴロウ、アキアカネ、ノシメトンボ、イトトンボヤゴ。特筆すべきは特定外来生物コウライギギの幼体が多数捕獲されたこと。
-------------	--

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">森の自然公園こんぶくろで、一日楽しもう！ ～イケイケスタンプラリー&ミニコンサート&きのこ観察会～</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 特定非営利活動法人 こんぶくろ池自然の森 問合せ先 岡本 昇 TEL：090-5821-3861 04-7148-0391 Email：ok.no.ball@gmail.com ホームページ：http://www.kobukuroike.com/</p>
<p>目的</p>	<p>こんぶくろ池自然博物公園内には、多様な動植物が生息・生育している。本イベントを通してこの自然豊かな公園を知ってもらうとともに、森林の保全活動の大切さを多くの方に伝えることを目的とする。</p>
<p>日時</p>	<p>2018年10月21日（日）9:30～16:30</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>「森の自然公園こんぶくろで、一日楽しもう！」と題して次の通り実施。 1. イケイケスタンプラリー：公園内外の池6つを巡り、それぞれの池の特徴をかたどったスタンプを押しながら「森林」の自然の豊かさを感じ取ってもらう散策。加えて、柏の葉の地域が変貌を遂げつつある「街」の一部を巡る約5kmのコース（9時半～3時半）。 2. きのこと観察会：湿地環境の園路周辺に見られるきのこを観察しながら散策。散策後は千葉菌類談話会の大作晃一氏を囲み、森で採取したきのこについて、質疑応答（10時～12時） 3. ミニコンサート：①スタルティネス・グループによるバルト三国（リトアニアのある村）に伝わる民族音楽の演奏と合唱 ②自作の竹笛によるクラシック演奏（和田猛東京理科大学教授） ③お子様からお年寄りまで幅広く楽しめるフルート演奏（小早川崇子氏）（13時30分～15時30分）の三つのパターンを交互に披露。 4. 参加者にオリジナルポストカードや池など公園に関する書籍など配布、紹介。</p>
<p>参加対象</p>	<p>子供から大人まで、こんぶくろ池と自然に興味のある方ならどなたでも</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 158名（大人139名、幼児5名、小学13名、大学1名） 会員スタッフ 45名（会員38名、講師・演奏者5名、千葉大生ボランティア2名）</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>受付会場</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>←きのこ観察会</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ミニコンサート</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>スタンプラリー会場</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>曇一つない日本晴れのなか、三つのイベントをまとめて初開催。参加者の多くの方が森のトンネルの中を散策するや自然の森の空気がとても心地よいと仰っていました。また、ミニコンサートでは木漏れ日が降り注ぐ午後、各演奏者が奏でる音色が森と池に調和し非日常な空間を創出したと感ずる人も。きのこ観察会では30種類以上のきのこを採取。参加者の中にはきのこにとっても詳しい小学生の男の子がいて、先生もびっくり。ルーペでカラタケとウロコタケのひだの違いをよく観察していました。きっと将来は、きのこの研究者になるでしょう。</p>